

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学 保健科学部 理学療法学科では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学におけるの試料・情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 3月

福島県立医科大学 保健科学部 理学療法学科 横塚 美恵子

■ 研究課題名

若年女性の外反母趾の有無が足趾機能と履物の違いによって立位および歩行に及ぼす影響

■ 研究期間

2025年3月 ～ 2026年2月

■ 研究の目的・意義

転倒の要因の一つとして、足部・足趾の変形や痛み、不適切な履物が報告されています。足趾の変形である外反母趾の有病率は、男性より女性に多く、若年女性については約30%に認められており、早期から変形の予防が必要です。

外反母趾は前足部の変形にと止まらず、運動機能や足部形態に影響を与えていることが明らかになっています。本研究では、外反母趾による足趾機能や足部形態が、履物の有無やその種類の違いによって、立位バランスと歩行に及ぼす影響を明らかにします。

■ 研究対象となる方

研究課題：バランスに影響する足趾機能および履物の分析において、試料・情報が将来の研究（追加研究）に利用されることについて、同意を得ている方が対象です。

■ 研究の方法

研究課題：バランスに影響する足趾機能および履物の分析において、収集した基本情報、三次元足型計測、足趾機能、バランスと歩行に関する計測データを解析に用います。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年4月1日

■ 研究組織

この研究責任者は保健科学部 理学療法学科 横塚 美恵子です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当なし

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合があります。

問い合わせ先

〒960-8516 福島県福島市栄町 10-6

公立大学法人福島県立医科大学保健科学部理学療法学科 担当：横塚 美恵子

e-mail：yokozuka@fmu.ac.jp